

(公財) 日本スポーツ協会コーチ1専門科目取得認定に伴う レポートの提出について

1. 目的 (公財) 日本スポーツ協会の資格取得制度の変更に伴い、全国小学生バレーボール指導者旧二次講習会取得者が(公財) 日本スポーツ協会認定コーチ1の資格を取得するために本事業を行う。
2. 主催 (公財) 日本バレーボール協会 日本小学生バレーボール連盟
3. 主管 (公財) 日本バレーボール協会指導普及委員会
日本小学生バレーボール連盟指導普及委員会
4. 提出期間 2019年11月1日～2019年11月末日
5. 参加資格 日本小学生バレーボール連盟認定中級指導者(旧二次講習会修了者)で(公財) 日本スポーツ協会認定コーチ1の資格を希望する者
6. 認定方法 提出されたレポートをもとに、審査員が採点し、可否を判定する。
<課題>日本バレーボール協会監修「コーチングバレーボール(基礎編)～大修館書店～第3章「子どもたちを理解する」を読み、「体力面から子どもを理解する」について、考えをまとめてメールに添付して提出すること。
(別紙レポート用紙(A4横書き、印刷方向：縦)にて、枚数は2枚以上、文字数2,000字以上)
※同テキストは、インターネット通販や書店などで購入できます。
7. 提出方法 必要事項を記入した申込用紙とレポートを添付し、下記宛てにメールすること。
件名には「レポート提出(受講者番号)」を明記してください。受講者番号とは、現在お持ちの指導者認定証(受講証)の番号のことです。
※提出にあわせて、下記審査認定料も振り込むこと。

<提出先> 日小連指導普及委員 中田 重徳 宛
E-mail: nakada38@yu.incl.ne.jp
8. 審査員 公益財団法人日本バレーボール協会公認講師
日本小学生バレーボール連盟指導普及委員
9. 合否判定 合否の判定は、修了証の発送をもって連絡致します。

10. 審査認定料 2, 000円

審査認定料は下記口座（ゆうちょ銀行）に振り込んでください。

記号 13250	番号 3701071	口座名 ナカダ シゲノリ
----------	------------	--------------

11. その他
- ① 本認定会の試験を合格した者は公益財団法人日本スポーツ協会コーチ1（バレーボール）専門科目修了者となり、日本小学生バレーボール連盟上級指導者として認定する。後日、修了証を送付する。尚、公益財団法人日本スポーツ協会認定コーチ1（バレーボール）資格取得を希望する者は、別途同協会共通科目（45時間）を取得の上、日本スポーツ協会ホームページにて、申請手続きを行うこと。（本専門科目講習の有効期限は4年間とする）
 - ② 指導者資格について
 - 1) 全日本バレーボール小学生大会のブロック・地区及び都道府県最終予選会においては、公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのスタートコーチ（スポ協バレーボールコーチ1以上の資格も可）が最低一人はベンチに入っていないなければならない。但し、公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正を受けた時限措置として、4年間（2019～2022）は、都道府県最終予選会まで日本小学生バレーボール連盟認定初級・中級・上級指導者（※1）が最低1人はベンチに入ること、同様に扱うこととする。
- ※1 初級指導者（新・旧全国小学生バレーボール指導者一次講習会修了者）
中級指導者（旧全国小学生バレーボール指導者二次講習会修了者）
上級指導者（旧全国小学生バレーボール指導者三次講習会及び新二次講習会修了者）
- 2) 全日本バレーボール小学生大会の全国大会においては、公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのコーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4のいずれかの資格取得者がベンチ入りしなければならない。